



常に「防災」の意識を

～平成21年度 沖縄県総合防災訓練～

9月11日、平良港下崎埠頭で大規模災害発生時における防災関係機関の連携と対応状況を確認し、県民の防災意識の高揚を図ることを目的に「総合防災訓練(主催:沖縄県、宮古島市、多良間村)」が実施されました。

今回の訓練は、宮古島近海で震度6の地震が起こったという想定のもと、沖縄県をはじめとした62の関係機関と団体から総勢およそ2000人が参加。会場には、自衛隊のヘリコプターや海上保安庁の巡視艇、宮古島市消防本部の消防車・救急車、宮古島警察署のパトカー等が常に往来し、終始緊迫した雰囲気の中で本番さながらに行われました。

今月の主な内容

下水道に加入しましょう!

……P2

宮古島市議会議員選挙日程

……P4

お知らせ(秋の行政相談週間ほか)

……P8





下水道に加入しよう！

衛生的で清潔な暮らしのすすめ

◇下水道について

私たちが普段何気なく使っているトイレやお風呂、台所の水など、水は毎日の生活に欠かせないものです。私たちが生活のために使った水は、そのままだと汚れた水となって地下に浸透したり、海に流れ込んだりします。もともと自然は、汚れた水をきれいにする力を持っていますが、今のように多量の汚れた水が流れるようになると自然の力だけではきれいにきれなくなってしまう、農業や漁業などへの影響や、美しい水辺を汚染する原因となってしまう。下水道は、そんな汚れた水をきれいで安全な水に戻し、地下水として利用したり、豊かできれいな海を守るために必要な施設です。

宮古島市では、平成元年度より生活環境の改善、生活排水による周辺海域及び地下水の汚染防止等を目的とした公共下水道事業を実施しています。

平成九年十一月の下水道処理場が供用開始して以来、市民のご協力のおかげで、平成二十年度の加入率は58.1%と年々増加しています。下水道加入可能範囲は今後も拡大を予定していますので、可能範囲にお住まいの方は下水道への加入をよろしくお願ひします。



◇下水道への加入方法

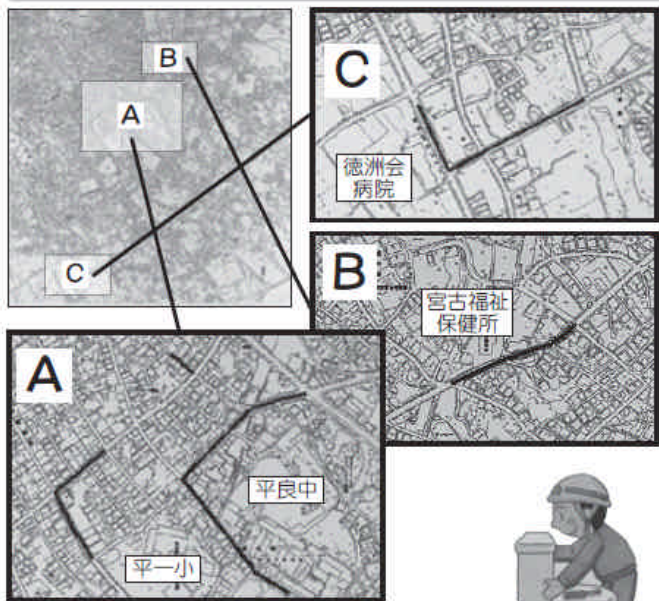
下水道に接続するためには、市が施工している公共下水道の工事と、個人負担で施工していただくトイレやお風呂、台所などの排水設備の工事が必要です。このうち、個人負担で施工していただくトイレ等排水設備の工事は、一定の技術水準にそって正しく行われないと、詰まったり故障の原因になるため、「資格のある排水設備工事業者」が行うことになっています。

市では、これら排水設備を行う業者を左記のとおり指定しています。また、申請により工事費用の一部に補助金（無利子）を受けることもできます。詳しくは下水道課までお問い合わせ下さい。



宮古島市 排水設備指定業者

一城技工	72-9192	(株)川田電設産業	72-9793
松原電気水道工事社	72-4889	(有)砂辺道路	72-0206
大和電工(株)	72-4514	知念設備工業	72-1477
(株)下崎工事社	72-8601	實川電気工事社	77-2012
丸徳水道工事社	72-2373	電浜土建設備	73-7470
(有)シャローム電水	72-4251	西原プロパン	72-2066
(株)丸秀	72-3396	(有)三協建設工業	72-4962
三陽技建	72-3928	(有)宮建開発	72-1638
上地設備	72-9748	新里建設	72-7373
徳福建設	72-4178	新設備	73-8515
外周産業	72-1805	(有)宮古電水土木	73-2651
(株)琉建産業	73-2757	藤和開発	73-3976
豊原工業	72-9193	大倉産業(株)	73-0098



◇平成二十一年度の加入可能範囲

今年度新たに下水道に加入できるようになった地域は、左図の通りです。下水道法では、公共下水道の布設から三年以内にトイレの水洗化と下水道との接続が義務付けられていますので、対象地域にお住まいの

方は早期の工事（下水道への加入）をよろしくお願ひします。詳しくは下水道課までお問い合わせ下さい。



下水道課 ☎ 73-4862・4866

毎年9月10日は「下水道の日」

市下水道課では、毎年9月10日の「下水道の日」にちなみ、下水道の普及・啓発の広報活動を行っています。

今年度は、9月7日～11日まで「下水道パネル展」を市役所平良庁舎で、9月10日に「緑化推進苗木配布」を市内のスーパー前でそれぞれ実施しました。

これからも下水道事業へのご理解とご協力をよろしくお願ひします。



↑ 緑化推進苗木配布
← 下水道パネル展



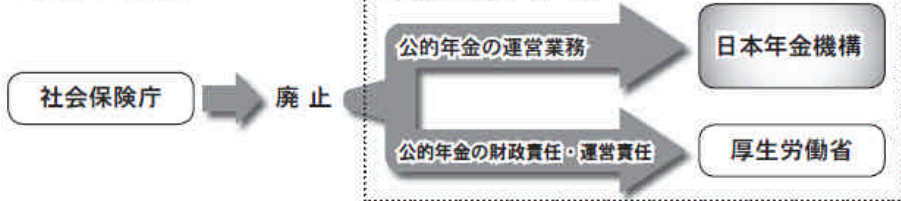
来年1月1日から「日本年金機構」がスタート！

～ 社会保険庁が廃止され、新たに「日本年金機構」がスタートします～

国民の皆様への信頼に応え、一層のサービス向上の実現を目指し、社会保険庁は組織・人員を一新し、「日本年金機構」として生まれ変わります。

- 現在あるお近くの社会保険事務所は、新たに「年金事務所」と名称が変わりますが、年金相談などの窓口として引き続きご利用いただけます。また、「年金事務所」は、現在ある社会保険事務所の建物をそのまま使用しますので、所在地に変更はありません。
- 日本年金機構の設立に伴い、これまで社会保険庁や社会保険事務所の名義でご案内していた各種の関係書類は、内用により、今後は厚生労働省または日本年金機構の名義でご案内させていただきますこととなりますが、国民の皆様方へ何らかの手続きをしていただくことは一切ございませんのでご安心下さい。
- 日本年金機構は、社会保険庁から公的年金の運営業務を引き継いで行うこととなりますが、公的年金制度は、国の制度としてその財政や運営に国が引き続き責任を持つことについては、これまでと変わりません。

平成 22 年 1 月 1 日



宮古島市議会議員選挙

宮古島市選挙管理委員会 72-2215

1. 公示日及び投票日

公示日：平成 21 年 11 月 1 日(日)

投票日：平成 21 年 11 月 8 日(日) 議員定数 26 名

2. 期日前投票所

投票所名	投票所	期間	時間
第 1 投票所	市役所平良庁舎 1 階ロビー	※ 委員会で決定後、市ホームページや新聞、テレビ等で周知予定	未定
第 2 投票所	城辺農村環境改善センター		
第 3 投票所	市役所伊良部庁舎		
第 4 投票所	市役所下地庁舎		
第 5 投票所	市上野保健センター		

3. 投票区・投票所・投票時間

投票区	投票所	時間	投票区域	
1	平一小体育館	午前 7 時 ～ 午後 7 時	南西里 1 区、神屋、大三依 1 区、上角、前比屋、大原 1 区、出口、羽立、東、栄、富名腰 1・2 区	
2	南小体育館		南西里 2 区、大三依 2・3 区、大原 2・3 区、馬場、腰原 1・2 区	
3	市平良庁舎 1 階	午前 7 時 ～ 午後 6 時	源水、北西里、根間、下屋、仲屋、旭、高阿良、仲保屋、保里 1 区、荷川取、下崎、成川、東川根 1 区	
4	東小体育館		保里 2 区、添道、厚生園、源水学園、東川根 2・3・4 区	
5	久松地区公民館	午前 7 時 ～ 午後 6 時	久貝、松原	
6	鏡原小体育館		七原、地盛、山中、野原越、盛加、細竹	
7	宮里地区農村総合管理センター		宮原、高野	
8	西原地区公民館		福山、西原、大浦	
9	島尻地区農村総合管理センター		島尻	
10	狩保集落センター		狩保	
11	池間公民館		池間、前里	
12	大神離島振興センター		午前 9 時～午後 4 時	大神
13	宮古南静園公会堂		午前 8 時 30 分～午後 5 時	宮古南静園
14	城辺農村環境改善センター		午前 7 時 ～ 午後 6 時	福東、福中、福西、福北、福南、西東、仲原、加治道、(福里)
15	西城小体育館			比島、長北、長間、長南、吉田、西西、西中、(西里添)
16	砂川小体育館	下北(上区)、下南、砂川(うるか)、友利、(下里添)		
17	福嶺小体育館	保良、七又、吉野、新城、皆福		
18	女性若者等活動促進施設	伊良部、仲地、国仲、長浜、佐和田、サシバの里		
19	前里添多目的共同施設	池間添、前里添		
20	市下地庁舎 1 階	與那覇、與那覇団地、上地、上地団地、東宮下地団地、洲鎌、入江、嘉手苜、高千穂、川満、川満団地		
21	来間離島振興センター	来間		
22	市上野保健センター	上野、名嘉山、宮園、大嶺、新里、高田、豊原、野原、千代田、自衛隊		

※ 今回から、上記投票所となっている教育施設(体育館)は、間違いを避けるために「小学校」の体育館で統一しました。投票の際はご注意ください。



防災ひとくちメモ
『にわか雨』されど…
身を守るキーワードは「急な強い雨」

9月になっても宮古島地方は、まだまだ暑い日が続いています。きれいな青空、まぶしい太陽、心まで晴々とする日が続き、外出する機会も増えると思いますが、さつきまで晴れていた空からの突然の急な雨で傘をさす間もなくずぶぬれでがっかり、という経験をした人も多いのではないのでしょうか。

この時期は、まだ高気圧に覆われて晴れる日が続いたところに、南からのあたたかく湿った空気が流れ込む、または強い太陽の日差しにより地面があたたためられ、地面付近の気温が上昇し、上空の気温との差が大きくなることなどで、「大気の状態が不安定」になると、局地的な「急な強い雨」が降ります。さらに、降った雨が低い所へ一気に流れ込むと、総雨量は少ないにもかかわらず災害が起きる場合があります。

今年の8月には那覇市のガープ川で橋の耐震調査工事をしていた作業員4人が、局地的な「急な強い雨」による鉄砲水に流されて死亡する事故も発生しています。

大気の状態が非常に不安定な時、宮古島地方気象台は「雷注意報」を発表して、積乱雲の下での落雷や突風、急な強い雨に注意するよう呼びかけています。また、天気予報等で、「所によりにわか雨」という言葉を用いることがありますが、これらの「雷」、「大気の状態が不安定」、「急な強い雨」、「所によりにわか雨」が、身を守るキーワードです。

テレビやラジオでこれらの言葉を見聞きした時は、大雨注意報や警報が発表されていなくても周囲の状況に注意を払い、自身の安全を図っていただきたいと思えます。



■暴力追放都市宣言

暴力のない安全で安心な宮古島市の実現は、市民すべての願いであり、いかなる場合においても、身体・生命・財産を侵されることなく、平穏で幸福な生活を営む権利を有します。

しかし、私たちの周りには様々な暴力が潜んでいて、平穏な生活が脅かされる危険性があります。

私たちはすべての暴力行為を否定し、勇気ある態度をもって、暴力追放を強力に推進し、暴力のない安全で安心な宮古島市に向けて、暴力追放都市宣言をします。

2007(平成19)年8月28日制定



暴力団のいないまちを目指して — 暴力団追放市民総決起大会 —

9月7日、市中央公民館で暴力団追放市民総決起大会が開催されました。

大会には、警察署や市役所などの関係機関職員のほか、多数の市民も参加。大会では、2009年度全国暴力団追放運動標語の優秀賞伝達のほか、「暴力団を恐れない」「暴力団に金を出さない」「暴力団を利用しない」の3項目からなる暴力団追放宣言を参加者全員で誓い、地域全体で暴力団追放に取り組むことを確認しました。

うまくできた? ジーマミ豆腐作り

～ 博愛の里上野地域づくり協議会食生活研究部会 ～



8月29日、世代間交流・地域活性化を目的とした食生活研究部会(主催:博愛の里上野地域づくり協議会)が、行われました。地産地消をテーマとして、今回は旬の落花生を使った「ジーマミ豆腐作り」に挑戦しました。

夏休み期間ということで、親子でなかよく参加し、いっしょにジーマミ豆腐を作ることで親子・地域のコミュニケーションを深めていました。



「一筆物語」募集!

■内容:暮らしの中のちょっとした出来事(30字以内)
毎月掲載者の中から抽選で1名に図書券を贈呈します

■応募:ハガキ・FAX・メールで下記まで

※住所・年齢・名前(匿名・ペンネーム可)を明記すること

〒906-8501 宮古島市平良字西里186 広報みやこじま「一筆物語」宛

TEL: 72-3751 (内線304) FAX: 73-1645

E-mail: kouhoubosyu@city.miyakojima.lg.jp



うまんかい!がまんかい!

宮古島の
話題



限りある農地の有効活用を! — 耕作放棄地及び農地無断転用防止活動 —

9月15・16日の両日、耕作放棄地及び農地無断転用のための農地パトロール活動が実施されました。

この活動は、宮古圏域においてきわめて重要な生産資本である農地の荒廃や乱開発の防止、優良農地を守ることを目的に実施されたものです。

合併後2回目となるには、農業委員や宮古農林水産振興センターから約30人が参加。2日間かけて市内全域におけるパトロールを実施し、農地の適正利用を呼びかけました。

耕作放棄地とは?

過去1年以上作物を栽培せず、しかも、この数年の間に再び耕作するはっきりした考えのない土地のこと。また、多少手を加えれば耕地になる可能性があるもの。

ただし、長期間にわたり放置し、現在、原野化しているような土地は含まない。

農地無断転用とは?

農地を、転用に必要ない県知事の許可(農業委員会経由)を受けず、勝手に住宅や資材置場、駐車場など農地以外の用途に使用すること。

農地法違反となり厳しい罰則がある。



みんなで楽しい運動会!

— 第23回伊良部・仲地たなばた運動会 —

第23回伊良部・仲地たなばた運動会が旧暦7月7日にあたる8月26日に伊良部運動公園で開催され、大勢の参加者で賑わいを見せました。

毎年開催には至らないながらも、戦前から続く歴史ある大運動会は、今回も子どもからお年寄りまで500余人が参加。徒競走をはじめとする各種目とも大声援が飛び交い、大会は最後まで大盛況となっていました。

去年まで穴場だった浜に観光客の姿。望ましいやら悲しいやら、複雑。

(PN、一観光業者)

息子が子犬と遊ぶのを、親犬と一緒に見守る。和やかな休日の一コマ。

(PN、パパががんばってるよ!)